



藤本 健太 議員

Q (仮称)筆の里創造の丘公苑へのアクセスは

A 企画担当部長

熊野町地域公共交通計画に基づき検討を進める。

【Q 1】
車で行くことが難しい人へのアクセスについて、どのように考えられているのか。

【A 1】
現在、関係課と検討を進めている。

【Q 2】
以前行っていた営業所から工房までの送迎バスの詳細な利用状況、中止された理由は。

【A 2】
シャトルバス運行事業では、1便当たりの乗車人数が平均1.5人と少なく継続が困難であった。

【Q 3】
検証はされたか。

【A 3】
実証事業の中で、2～3か月ごとに検証し、時間帯別の乗車実績や意見などを踏まえ、運行ルートの変更や、便数を増やすなどの対応を行った。

【Q 4】
本町で自動運転導入の検討はされたか。

【A 4】
検討は行っていないが、路線バスなどで運転手不足が問題となっており、今後、自動運転の運行の検討が必要になるとの認識を持っている。

【Q 5】
熊野営業所から筆の里工房までの自動運転の社会実験を考えることはできないか。

【A 5】
社会実験として、熊野営業所から筆の里工房までを自動運転の検討をすることは、興味深い事業であると考ええる。

しかし、運行にあたって、事業計画を明確にする必要があり、実証実験が必要となった際には、事業内容や運行の継続性等も考慮して、適切に事務処理を進めていく。

Q 自主防災組織の運営は

A 住民生活部長

地域住民それぞれが関わりを持ち備えていただきたい。

【Q 1】
本町の自主防災組織の件数及び組織率は。

【A 1】
現在、18団体が組織され、組織率は43.3%。

【Q 2】
設立に向けての周知はどうしているのか。

【A 2】
自治会を通じての案内に留まっている。

【Q 3】
各自主防災組織の活動を把握できているのか。

【A 3】
町の補助金を活用されている団体に関しては、申請する必要があるので把握できている。

補助金を活用されない活動は把握していない。

【Q 4】
活動が把握できている団体の活動内容は。

【A 4】
炊出し訓練や防災活動に必要な資機材の整備などを行っている。

【Q 5】
今後、どのような取組に力を入れてほしいのか。

【A 5】
『共助』の理念に基づき、地域のコミュニティの醸成との避難行動などで声のかけやすい環境づくりに取組んでいただきたい。

【Q 6】
今後、町としてどのような関わり方をするのか。

【A 6】
自主防災活動に関する相談や防災出前講座の要請などに応じ、防災訓練や防災学習などを案内していく。

Q 民生委員の確保状況は

A 町 長

担い手の確保について、大変苦慮し、深刻な問題として認識している。

【Q 1】
民生委員のなり手不足の現状と課題は。

【A 1】
町内の民生委員の定数は48名であるが、現在は3名の欠員が生じている。高齢化と人口の減少、核家族化の進行による負担の増加、政府の進める定年の引き上げにより、働き続ける人が増えたことがなり手不足の要因と考える。

【Q 2】
最近では民生委員の業務が多様化しているのでは。

【A 2】
以前は高齢者に関する問題が主だったが、現在は、子どもへの虐待、ひきこもり、孤独死など、新たな問題も含め多様化してきており、

相談を受け止める委員の負担は増加している。

【Q 3】
改善策は。

【A 3】
負担なく活動していただくためにも地域における民生委員・児童委員活動に対する理解をいただき、互助の考えに立ち、地域の役割を分担していただければと思っている。
また、行政として、業務の見直しを行うとともに精神的な負担を軽減し、活動しやすい体制づくりに取組んでいく。



Q 二学期から食缶方式の給食に移行する。現在の進捗状況、課題は

A 教育長

給食提供事業者や食缶方式移行準備委員会と協議を重ね、準備を進めている。

【Q 1】
保護者への周知はどのように進めているか。

【A 1】
2月の入学説明会や在校生に対して案内文書を配布するなど既に対応している。また、3月からは広報「くまの」にも連載記事として移行に関する情報を周知しているとともに、食缶や食器、配膳台の備品等の納品や配膳を円滑に実施するために、各学校施設の改修工事を進めており、7月末には完了する予定である。

【Q 2】
スムーズに移行するためのリハーサル等は考えているか。

【A 2】
保護者を対象に、8月に試食会を開催するとともに、各小中学校において配送や配膳等

のリハーサルを予定している。

【Q 3】
食缶方式に変更になると保護者負担金はどうに変わるか。

【A 3】
食材費と牛乳を合わせ、小学校は270円、中学校は320円を予定している。

【Q 4】
食缶方式になると給食食時間が長くなるが全体の時間割の変更はないか。

【A 4】
朝の会、ホームルーム等の時間を調整し、全体的には大きな変更はない。

